



『協働通信』は、「那覇市協働によるまちづくり推進協議会 ～なはおせっかいワクワク隊～」の行う事業の一環として、企画広報委員会が発行しています。

### 【協働への思い】

会長 銘苅春雄



協働大使の委嘱は平成 20 年に始まり、今日「人 つなぐ まち」をテーマに地域で頑張っている大使の方が 637 名いらっしゃいます。▼日頃から「協働」の趣旨をご理解いただき、例えば、沖縄の貧困問題、子どもやお年寄の見守り、環境美化など多方面にわたる皆さまの活動が、地域社会から高く評価されております。協働の推進役として、この場をお借りして感謝申し上げます。▼気になる事は、沢山の大使の皆さまの活動を、協議会としてなかなか把握出来ずにいることです。この課題を少しでも解消するために協働通信を活用していきたいと、今号から広報委員会による発行となりました。協働通信を通して地域で活動している皆さまを紹介させていただきます。是非、取材に来てほしい!!とご連絡いただければお伺いいたしますので、よろしくお願いいたします。

### 健康なは 21 健康づくり市民会議キックオフ!

沖縄県の健康寿命が男女共に低下していく中、那覇市では地域や職場での主体的な健康づくり運動を進める目的で「健康なは 21 (第 2 次) 健康づくり市民会議」を設置し、去る 6 月 30 日にパレット市民劇場においてキックオフイベントが開催されました。▼那覇市の健康課題として働き世代の特定健診受診率の低さや、早世 (65 歳未満死亡割合) が全国 1 位という現状、アルコールや喫煙による死亡率が高いこと等があげられ、参加者は今後取り組む「健康なは 21」の理念を共有しました。また、参加団体が各々の活動について報告を行い、当協議会も健康・観光・環境をコンセプトに「平和通りから那覇マチグーに広がる うちなーぐちラジオ体操」の取組を提案しました。▼最後に「生きる力をはぐくむ健康都市・なは」宣言を行い、「自分」と「仲間」の命を大切に、基本の 4 つの力 (食べる・動く・休む・笑う) の向上・維持に努めることを誓いました。(記: 上原仙子)

平和通りでは毎日 4 時に、うちなーぐちラジオ体操やってるよ~!!



### 協働大使が 637 名に! 第 9 期 那覇市協働大使委嘱式が行われる

日頃より本市が推進する協働によるまちづくりにご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。去る 7 月 30 日に那覇市協働大使委嘱式を開催し、新たに 35 名の那覇市協働大使が誕生いたしました。多くの協働大使の方にご参列いただきまして、盛大な委嘱式となりましたことをご報告いたします。また、委嘱式後の懇親会では、銘苅会長より新たな協働大使の皆様へ歓迎のあいさつを賜り、協議会事務局からは協働大使バッジを手渡ししていただきました。▼7 月 30 日現在、那覇市協働大使は 637 名となりました。今後とも、働によるまづくりが本市のすみずみにまで広がりますよう、ゆたさるぐとぅ、うにげーさびら! (記: まちづくり協働推進課 眞榮平大)





# ★ 協働大使の活動あれこれ ★

## 那覇市子ども会育成連絡協議会

8月19日～21日までの3日間、糸満青少年の家を会場に「第43回九州地区子ども会ジュニアリーダー沖縄大会」が開催されました。九州各県から300余名のジュニアリーダー、育成者が一堂に集い、日頃の活動の情報交換や体験活動等の研修を通してお互いの資質の向上に努め楽しく有意義な沖縄大会となりました。▼一日目は開会行事、出会いの集い、各県の出し物、二日目は美ら海水族館の見学と金武町での体験学習、三日目は閉会行事お別れ会と暑さにも負けず、皆で協力しあい、充実した3日間を沖縄で過ごしました。▼この大会に向け、県内の29名のジュニアリーダー実行委員達が其々の役割を練習、準備をし、大会では少々の失敗もありましたが、3日間を滞りなく終え、最後のお別れセレモニーでは、たくさん子ども達が涙を流し、抱き合い別れを惜しみ、次回開催地大分県でまた逢いましょうと各県の参加者を花道を作り送り出しました。いちゃりばちゃーでー！（記：田港敬子）



## 公園ボランティア編① 前島なかよし会

みなさんは、朝、地域の公園で清掃活動を行っている方を見かけたことはありますか？那覇市内には公園愛護会として128団体、企業ボランティアとして60社が公園清掃活動を行っています。きれいになった公園は地域の方が集う憩いの場となっています。このコーナーでは、ボランティアとして活動している協働大使のみなさんをご紹介します。

第1回目は、前島なかよし会さんです。代表の玉城貴子さん、阿波連勇さん、上江洲洋子さんの3人にお話を伺いました。▼『那覇の港町とまりん近くの繁華街、前島3丁目で活動しています。清掃活動は月に2回。第2第4日曜日7：00～9：00前島北公園（三角公園）と周辺道路の清掃活動、他に1日2回公園や道路にある花木へ水やりを行っています』▼公園ボランティアの活動を始めて19年。平成22年には那覇市と提携し、ボランティアとして登録。市のCGG活動にも参加されています。活動してきた中で一番うれしかった事は？の問いに『地域の皆さんに「あなたが頑張っているから街がきれいになった」と言われた事』。現在6名で広範囲を担っているため、若い方や企業さんへも働きかけ、水やりなどの協力も得たいと考えているそうです。課題は公園横の空き地に粗大ごみのポイ捨てがある事。現在、市担当者と話し合いをもち解決に向けて知恵を出し合っています。▼実際に街を歩いてみると、30年前と比べてたばこのポイ捨ても減り、街全体が明るくなっていると感じました（S61年那覇中卒業生感想）人の手が入る事で『まちが生きてくる』それを実証し続けている前島3丁目なかよし会の皆さんでした。（記：福村亜矢子）



## < お知らせ・募集 >

### 牛乳パックを回収します！

#### le cocon (ル コソ) 桃原章子さんの活動

すべて牛乳パックでできたトートバッグを、皆さんは見たことがありますか。協働大使の一人である桃原章子さんは、福祉事務所での就労支援の経験から、自ら障がい者の自立支援のための作業提供を目的として、牛乳パックのリサイクルによる商品を開発販売、その活動を広げようと一人奮闘中です。▼そこで、協議会でも応援の一環として協働大使の皆さんへ、材料となる牛乳パックの回収についてご協力をお願いします。▼この活動に関心のある方、詳細を聞きたいという方、リサイクルで牛乳パックを提供してもいいという方、是非、桃原さんへご連絡ください。

連絡先：090-1799-4208（桃原章子さん）

※桃原さん本人が回収に伺います。

子ども・環境分野ごとのゆんたく会を毎月開催しています。どなたでも参加できます。なお、日時や場所が変更になることもありますので、事前に事務局までお問合せください。

#### 子ども分野ゆんたく会

毎月第4木曜日  
15時～16時半  
なは市民協働プラザ3F

#### 環境分野ゆんたく会

毎月第2土曜日  
14時～15時半  
なは市民協働プラザ3F

### すべての子どもに居場所を！ kukulu(くる)を応援しよう！

協働大使である金城隆一さんを応援し、子どもたちの食費や活動費、運営資金のためのご寄付をお願いしています。 寄付金額：1口3,000円 お問合せ先：080-7036-7277

～安心安全なまちづくり～ 清掃活動から始めて、そして続けていきましょう！

### 公園ボランティア団体の取材先を募集しています。

ご希望の団体は、協議会事務局までご連絡ください（955-2282 担当：福村）

### ～ うまんちゅ するてい あっちみそーち ちゃーがんじゅう ～

健康を考えて日々鍛錬している人や歩く事の大切さを知っている皆さん。健康長寿を高め、生活習慣を変える取組に私達と一緒に挑む一歩として『ひやみかちなはウォーク』に参加しましょう。

『ひと まち つなぐ』をキーワードにして、親子、家族、職場、隣近所に声かけあって皆さんで楽しく元気よく、新しい地域を歩いて、まちを知ることや会話を楽しむ時間を過ごしましょう。

そして、今年もうとぅいむち（おもてなし）部会として給水ポイントを設置します。お手伝いできる方を募集しますので、歩かなくても参加したいという方、是非、事務局までご連絡ください。

（記：宮城輝）

開催日：平成28年11月13日（日） 午前7時～午後3時（少雨決行）

場所：スタート 沖縄セルラースタジアム那覇 ゴール 沖縄セルラーパーク那覇





# ★ おせっかいワクワク隊の活動あれこれ ★

## 環境出前講座 in 石嶺小学校

6月15日 環境分野ゆんたく会

協働大使のみなさん、清掃活動をした後すぐにゴミが目立つようになるのを見て、虚しさを感じた事はありませんか？▼やはり将来に繋がる、次世代に継がれる活動がしたいのではないのでしょうか。▼去る6月15日、石嶺小学校にて、4年生120名を対象に環境出前講座が行われました。環境出前講座とは、子ども達に環境問題について考えてもらうだけではなく、実際に行動できるよう促すカリキュラムです。環境保護の取り組みが次世代に引き継がれるなら、こんな嬉しい事はありません。



皆さんも環境出前講座に参加してみませんか？明日に繋がる取組みが待っていますよ。（記：嘉数学）

## kukulu(くる)講演会

7月16日 子ども分野ゆんたく会

子ども分野ゆんたく会では、子供達を取り巻く色々な問題について話し合いを重ねながら、私達に出来ることは何であろうかと考えてきました。同じ協働大使である、金城隆一さんの「kukulu」での活動を知り、7月16日（土）に介護付き有料老人ホーム天久ヒルトップの地域交流室をお借りし、「今、私たちにできること」として講演会を開催しました。43名の参加者があり、講演後には交流会を開きました。▼「子どもの貧困」は、傷口にばんそうこうを貼る支援ではいけないこと、そして子ども達それぞれに寄り添うことの大切さなど、沢山のことを学ぶ講演会となりました。（記：池田悦子）



## 福島県いわき市復興支援

### 那覇市協働大使「シーサープロジェクト」のその後

平成25年から継続している福島県いわき市との交流をきっかけに本年、国際ソープチミストいわき中央より、ていーだシーサーの子ども制作の依頼が新垣光雄さんにあり、琉球松の台座と共に7月、いわき芸術文化交流館アリオスに収められました。これからは「ていーだシーサー親子」がいわき市の更なる復興を見守ります。

そこで、「ていーだシーサー親子に会いたい！」という皆さんを募って、有志による「いわきツアー」を11月に計画しています。参加ご希望の方、詳細は事務局までお問合せください。（記：大浅田均）



**編集後記** これまで事務局が一手に担ってきた編集体制を改め、初めて企画広報委員が連携して発行する記念の通信。内容の検討から原稿書き、盛り沢山の編集は大変ですが、皆さんの協働による作品です。これからは大使の皆さんにも原稿をお願いし、様々な情報を発信します！（企画広報委員 上原仙子）

【連絡先】那覇市協働によるまちづくり推進協議会 事務局

TEL/FAX 955-2282

